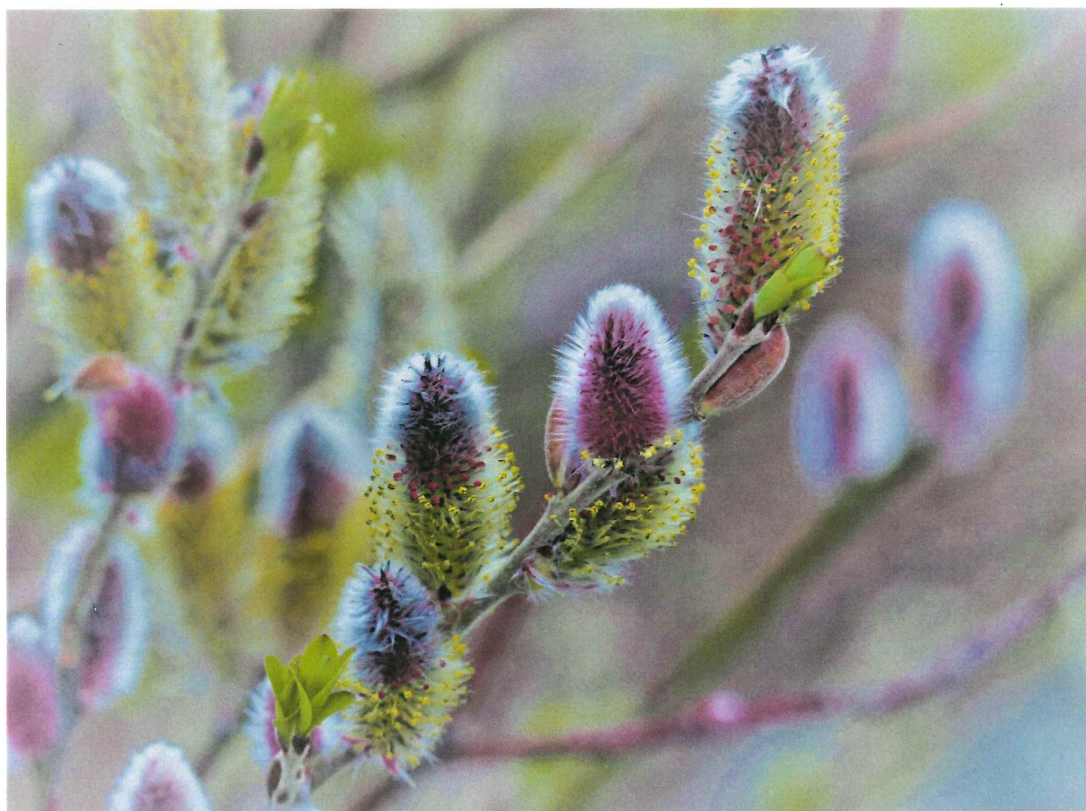


東京計量士会 会 報

第55号



2021年6月15日発行

目 次(55 号)

◇巻頭言	東京計量士会会長	小林 悌二	1
◇会務報告			2
◇令和3年度定時総会報告	事務局	檜林 功	4
◇(一社)日本計量振興協会第10回定時総会報告	事務局	檜林 功	6
◇専門家(計量士)による小学生向けの計量教室		小林 悌二	8
◇電気式天びんの正しい取り扱い方法と管理方法(前編)		高柳庸一郎	10
◇分銅校正の不確かさの評価		桑山 重光	16
◇結城紬と匂はかり		池上 正夫	21
◇世界一の市場を目指して		安斎 正一	23
◇コロナ後の生活 第2弾		大岡紀美子	25
◇「天龍」の餃子とビール		檜林 功	27
◇春夏秋冬		徳 美恵子	29
◇質量の基本単位キログラム			
◇表紙について・編集後記		徳 美恵子	



表紙について

今号の表紙は、田園都市線二子玉川駅の二子玉川ライズ屋上庭園「ルーフガーデン」のめだか池のねこやなぎの芽吹きを紹介いたします。

春には、蠟梅、紅白梅、花桃、桜、いろいろ草花が咲きそろいますが、まだ肌寒い2月末から3月上旬のねこやなぎの芽吹きは、いち早い春の訪れを感じさせてくれます。

小さな池の水辺の数か所に植えられており、陽をあびて、赤や金色に輝くねこやなぎが私は好きです。

ライズは、二子玉川を代表する商業施設で、おしゃれなお店が入っていますが、3階と4階のルーフガーデンには緑豊かなスポットがあり、癒しの空間が広がっています。ベンチもたくさん並んであり、小さな子連れの若いおかあさんによく出会います。

めだか池には、「多摩川に棲息するいきものたち」をテーマに生育する生き物だけでなく、湿性植物の群生もあります。水が澄んでいて、めだかやアメーバが泳いでいるのを眺めていると、のどかな気分になります。

お買い物ついでにお時間のある方は、この屋上庭園に足を延ばしてみてください。

(徳美恵子 記)

編集後記

2020年は“コロナウイルス感染の恐怖”に怯える日々が続き2021年の現在も、第4派の感染拡大に行動も制限されています。

計量関係行事も、すべて中止となりました。

なんとか、4月2日に、理事会が開催され、その前に、この55号の編集会議も持つことが出来ました。今年度の総会は、書面評決ですが、ワクチンの接種が皆さんにいきわたり、その他の出前計量教室、関ブロ、計量記念式典、都民計量のひろば等々のイベントは、是非開催出来ることを期待します。オリンピック開催に向けて、聖火ランナーも走り続けており、ランナーの努力が無駄にならないことを祈り、会員の皆様とも笑顔でこの秋はお会い出来ることを願っております。

編集委員一同



東京計量士会会報 第55号

令和3年6月15日発行

編集 東京計量士会広報部

発行者 東京計量士会

〒136-0075

東京都江東区新砂三丁目3番41号

東京都計量検定所庁舎2階

Tel & Fax 03-5683-1122

E-mail tokeisi@tokeikyo.or.jp